

『地方道路』

済の要衝の地であり、秋田県下第二の都市です。県北地域の中核都市としての役割を担いながら、なお、豊富な水資源、労働力の供給能力、土地開発能力、多くの温泉群などをもち、潜在的な開発の可能性は大きなものがあります。

しかし、市内を走る主要道路網は一極集中型で、市街地での混雑が著しいのが現状です。国道7号は市街地中心部でし字形に曲がり、市を通過・発着する交通で込み合っています。また国道103号は、鹿角市、東北自動車道十和田インタチェンジや比内町方面から流入する交通が集中しています。

市が現在推進している地域活性化のための五大プロジェクト（大館能代空港、大館ドーム、高等教育機関、老人福祉総合エリア、米代川流域地方拠点都市地域）を一層進展させるためにも、市の発展の根幹をなす都市基盤整備と高速交通体系の確立は急務です。交通・通信・産業など各分野で北東北の拠点都市となりえるよう「職・住・遊・学」が備わった調和のとれた都市づくりをしていかなければなりません。

中期的重点整備の考え方

全国一日交通圏への参入と県内九十分交通体系の促進が、市の目指す高速交通体系確立に向けての大きな目標です。そして、大館能代空港の開港、また既存の東北自動車道や計

画中の日本海沿岸東北自動車道の開通は、その根幹となっていきます。

市ではこれらを軸に、高規格大道館西道路の早期完成を目指し、南北両インタチェンジへの接続道路網となる大館西道路の側道、市道御成町沼館線の七年中の完成に努力します。また、東北自動車道十和田インタチェンジへ通じる国道103号南バイパスの整備と、それに接続する市道東台山館線の整備も推進します。

更には、県営の工業団地も完成すると県内最大規模となる二井田工業団地から国道103号大館南バイパスへ接続する道路として、市道池内二井田線と二井田野球場線を改築し、併せて大館能代空港への短絡ルートとして位置付けた広域的整備を展開していくことにしています。

平成九年にオープン予定の大館ドームへの接続道路も緊急に整備を進めながら、同時に一般市道の生活道路についても、市の総合開発計画に基づいて計画的に整備していく考えです。

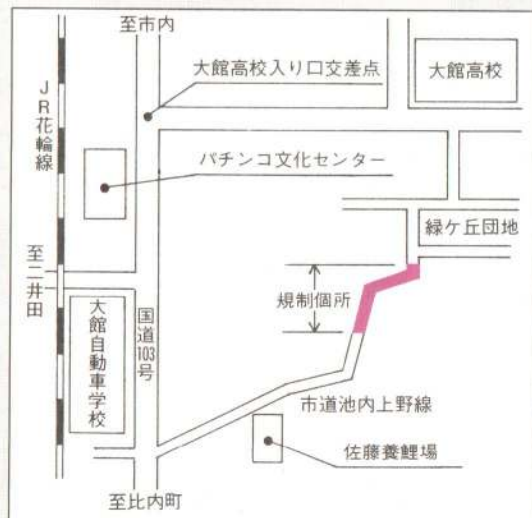
今回策定した大館市地方道路計画は、市を取り巻く道路網、とりわけ市道を整備していくうえでの指針となるものです。今後、国道・県道などの整備進展や関連事業の計画変更なども予想されますが、適宜この計画を見直しながら、円滑な交通と安全な生活空間の確保に努めていきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

<市道御成町区画17号線>



場所・有浦1丁目地内
 規制期間・1月30日～3月30日
 規制内容・全面通行止め
 理由・有浦交差点改良工事のため

<市道池内上野線>



場所・池内字上野地内
 規制期間・4月1日～8年3月31日(予定)
 規制内容・全面通行止め
 理由・国道103号南バイパス工事のため

市道を通行規制します

ご迷惑をおかけしますが、ご協力ください。〇〇〇